

# 台風

## の季節です

# 備えは大丈夫ですか？

《問い合わせ先》 総務課 (☎ 82-1122)

夏から秋にかけては台風や集中豪雨が発生しやすく、毎年各地で土砂災害や暴風雨による被害が出ています。昨年の7月には、本市においても大雨による大きな被害がありました。近年、山口県に台風は接近しておりませんが「災害はいつでもどこでもやってくる」を心がけ、普段から家の周りや地域の危険箇所を確認し、家族や地域で安全対策を話し合っておきましょう。

## 台風

### に備えてのチェックポイント

#### 🏠 家の周りを点検する

- 雨戸や屋根を補強し、鉢植えや物干し竿等、飛ばされそうなものは屋内へ移動させるか固定しておきましょう。
- ブロック塀や外壁のひび割れ、亀裂は補修しておきましょう。
- 水の流れをスムーズにするために、側溝や排水溝は清掃しておきましょう。



#### 🎒 非常時持出品を準備する

- 避難勧告や指示が発令されたとき、すぐに行動できるように、非常時持出品や貴重品を準備しておきましょう。



#### 🚰 断水に備える

- 飲料水を確保しておきましょう。  
(1日あたり一人3リットル必要)



#### 🔋 停電に備える

- 懐中電灯や携帯ラジオ、予備の電池を用意しておきましょう。



#### 🏠 避難に備える

- 事前に避難場所への道順を確認しておきましょう。

緊急時にも有効な防災メールの登録を！



気象情報等をお知らせする「山陽小野田市防災メール」を配信しています。

[e-sanyo-onoda@xpressmail.jp](mailto:e-sanyo-onoda@xpressmail.jp)



※迷惑メール防止等の設定をしていると、メールが届かない場合があります。

▲携帯電話で読み取りアクセスしてください。

## 接近時

### 被害が心配されるときは

台風が接近し、風雨が強くなってから行動することは大変危険です。以下の点に気を付けて、被害を最小限に抑えましょう。



#### ① 気象情報に注意する

気象庁から発表される警報や注意報などをテレビやラジオ、インターネットなどで確認しましょう。また、崖の亀裂や河川の水位の変化など周囲の環境の変化にも注意しましょう。

#### ② むやみに外出しない

台風が接近しているときや、豪雨の危険性があるときは外出を控え、外出する場合は、少しでも危険を感じる場所には近づかないようにしましょう。

#### ③ 家財道具を移動させる

浸水が心配される場合は、家財道具や貴重品、生活用品、食料などを高い場所へ移動させておきましょう。

#### ④ 早めの避難を心がける

被害が想定される場合には、早めに安全な場所へ避難しましょう。

### ▶ 次の場合は情報提供をお願いします

- 電線が切れたり、垂れ下がったりしている
- 電柱や電線から火花が散っていたり異常音がしたりしている

【連絡先】中国電力(株)カスタマーセンター  
(☎ 0120-613-270)